P2000／P2000LE システム概略仕様

サーバー／ワークステーション

	P2000	P2000LE
サーバーOS	Windows2003 Server	WindowsXP
ワークステーションOS	WindowsXP	WindowsXP
データベースエンジン	SQL Server2005	SQL Server2005 Express Edition
ワークステーション数	基本　4台 拡張　40台まで拡張可能	4台
リーダー数	基本　128台 拡張　2,048台まで拡張可能	128台
ID登録数	基本　15,000 ID 拡張　200,000 IDまで拡張可能	基本　5,000 ID 拡張　15,000 IDまで拡張可能

基本機能

	機能
管理	データベース管理
	オペレータアクセス管理
	カード管理
	タイムゾーン管理
警報監視・通知	入力ポイント監視
	パネル警報監視
	ドア警報監視
	アンチパスバック監視
	入/出違反監視
	暗証番号入力監視
	アラーム通知設定
警報表示・操作	警報一覧リスト
	リアルタイムリスト
	グラフィックマップ

アクセス制御	アクセスレベル管理
	アンチテールゲート制御
	外部信号による解錠制御
	スケジュール制御(連続解錠)
	スケジュール制御(入力ポイント監視抑止)
	スケジュール制御(リーダー端末使用禁止)
	オペレータ操作制御
	カード所有者のリーダーからの連続解錠制御
	イメージ呼び出し
イベント連動制御	システムイベント制御
	パネルカードイベント制御
	I/O連動出力
エリア管理	在室者アカウント管理
	避難召集
印刷	各種レポート印刷
メンテナンス	システムメンテナンス
ヘルプ機能	オンラインヘルプ

オプション機能

	P2000	P2000LE
データベースパーティショニング	○	×
ビデオイメージング	○	○
MISインターフェイス	○	○
カスタムレポート	○	○
カードフォーマット	○	○

⚠ 安全にご使用頂くために

- ●ご利用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ●安全のために本製品の取り付け・結線は電気工事、計装工事などの専門の技術を持つ方が行ってください。
- ●この製品は、人命に関わるような状況下で使用される機器、あるいはシステムに用いられることを目的として設計・製造されたものではありません。
- ●本機器の故障や異常がシステムのシステムの重大な事故を引き起こす場合、事故防止のために外部に適切な保護回路を設置してください。
- ●当社サービススタッフ、もしくは設定された人以外、機器内部に触れないでください。

●Windows®は、米国マイクロソフト社の登録商標です。
●FeliCa®はソニー株式会社の登録商標です。
●MIFARE®はフィリップエレクトロニクス社の登録商標です。
●その他本ドキュメントに記載の社名および商品名は、各社の登録商標として使用されている場合があります。

ジョンソンコントロールズ株式会社　**http://www.johnsoncontrols.co.jp/**

本　　社　(03)5738-6100　〒151-0073　東京都渋谷区笹塚1-50-1　渋谷NAビル
北海道支店　(011)271-5911　〒060-0002　札幌市中央区北2条西1-1　マルイト札幌ビル
東北支店　(022)296-3411　〒983-0852　仙台市宮城野区榴岡4-6-1　東武仙台第1ビル
北関東支店　(048)640-1791　〒330-0801　さいたま市大宮区土手町1-2　JA共済埼玉ビル
東関東支店　(043)204-6801　〒260-0027　千葉市中央区新田町1-1　千葉新田町第一生命ビル
横浜支店　(045)212-2776　〒231-0005　横浜市中区本町3-30-7　横浜平和ビル
名古屋支店　(052)533-3111　〒450-0003　名古屋市中村区名駅南1-24-30　名古屋三井ビルディング本館
大阪支店　(06)4560-7000　〒550-0004　大阪市西区靭本町1-11-7　信濃橋三井ビルディング
広島支店　(082)249-9401　〒730-0037　広島市中区中町7-22　住友生命平和大通りビル
九州支店　(092)291-4767　〒812-0039　福岡市博多区冷泉町4-20　島津博多ビル
神戸事業所　(078)991-6881　〒651-2241　神戸市西区室谷2-2-4　神戸ハイテクパーク内
西日本センター　(077)587-9201　〒520-2362　野洲市三宅686-1
サービスコールセンター　(0120)506-255
営業所　帯広、青森、北東北、秋田、山形、郡山、新潟、宇都宮、水戸、つくば、長野、高崎、甲府、北陸、富山、多摩、静岡、浜松、京滋、泉南、神戸、四国、松山、岡山、山陰、山口、鹿児島、熊本、長崎、沖縄

© 2008 Johnson Controls, Inc.
PUBL-J4B1C1 Printed in Japan : Apr.2008/2,000(F9)

ジョンソンコントロールズ株式会社

Security Management System

確かな安全を実現するために

Johnson Controls

Interactive,real time

お客様の大切な資産を守る
双方向性・即時性の高いセキュリティーシステム

保有するその施設は、社会が求める安全基準に適合していますか？

日本版SOX法の施行に伴う内部統制の導入、ISO（国際標準化機構）レベルのセキュリティー確保、個人情報保護法に基づくPマーク取得…企業が社会的に求められる安全性、安全基準は、近年ますます厳しくなっています。リスクマネジメントの観点からも、またコンプライアンスのスタンスから見ても、各種施設は絶対的な「安全」を謳えるものでなくてはなりません。

外部からの侵入防止のために、適切な備えがありますか？

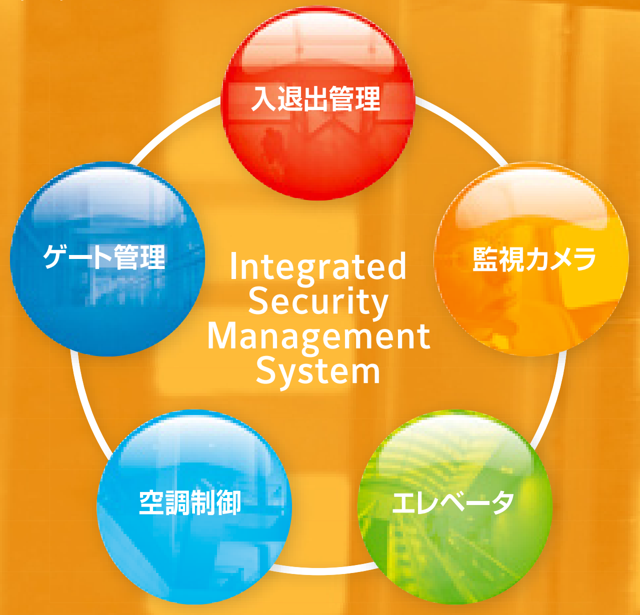
担当者は施設の警備体制を把握しているでしょうか？ ビル・施設内、コンピューターや重要な資料を保管している部屋に外部から簡単に入れませんか？ 外部から侵入があった場合、どのような危機が想定されますか？ファイルの削除、データの改ざん、資料の持ち出し、機密の漏えい…損害は計り知れないものとなります。また不正侵入者が身体的な危険を及ぼす可能性も否定できません。

安全確保、資産価値維持のために、ファシリティオーナーがすべきこと。

ファシリティオーナーはもちろん、企業の管理担当者、施設責任者は安全を確保する義務を負っています。身体的な安全及び保有情報の安全を守り、安心して利用できる施設を運営するために、また自身やステークホルダーの資産を維持するために、ジョンソンコントロールズが提案する、双方向性・即時性の高い最先端のセキュリティ管理システムの導入、運用をご検討ください。

セキュリティーシステム・インテグレーション

きめ細かいアクセス管理と運用を考慮した設計により、安全で快適なセキュリティー空間を創造する、ジョンソンコントロールズのシステム・インテグレーション。
それは最先端の情報化技術をプラットフォームとし、小・中規模から大規模まで対応可能な、拡張性の高い管理システムです。ミリタリースペックのクオリティによって、アクセス・コントロールから映像監視、各種ネットワークの設計、ID管理まで、総合的なセキュリティー・ソリューションを提供します。もちろんビル管理システム（当社Metasys®など）との接続も可能です。

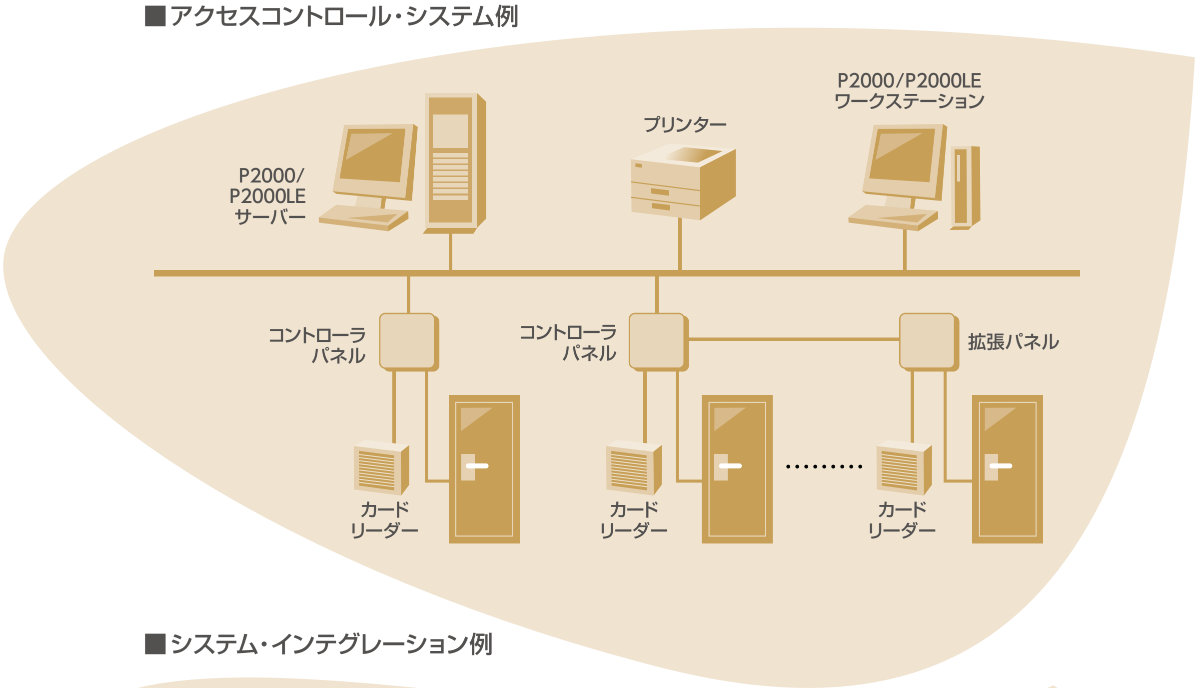


P2000 / P2000LE System Architecture

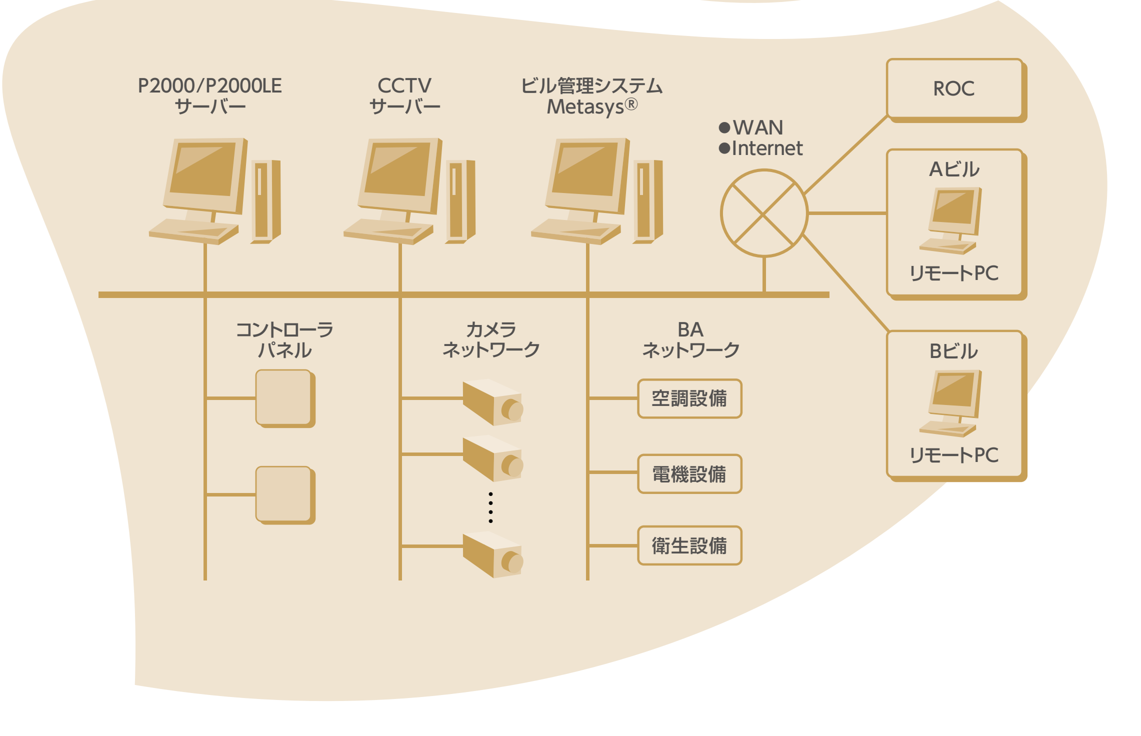
［ P2000／P2000LEのシステム構成 ］

ベーシックなアクセスコントロール・システムから、ビル管理システム（当社Metasys®など）、映像監視システムとのインテグレーション、さらにはROC（当社リモート・オペレーション・センター）との連携など、システム規模・機能・ソリューションを高い次元で拡張することが可能です。
小・中規模ビルシステムに適したP2000LE。同様に中・大規模ニーズに理想的なP2000。お客様のビジネス・目的・運用に合わせた柔軟性の高いソリューションをご提案します。

■アクセスコントロール・システム例



■システム・インテグレーション例



Door access

［認証制御］

施設や居室、セキュリティーキャビネットなど、
アクセスコントロールの基本となる「ドア・アクセス」には各種リーダーデバイスの利用をはじめ、
目的と管理レベルにあわせた様々な方法があります。
ジョンソンコントロールズの「P2000/P2000LEセキュリティー管理システム」は、
多岐にわたる運用や状況に応じた利便性の最適化を図ります。

●リーダーラインナップ
国内外で豊富な実績を持つ「Wiegandプロトコル」に対応する豊富なリーダーデバイスに対応しており、FeliCa®（フェリカ）、MIFARE®（マイフェア）、指紋照合など、多彩なセキュリティーを提供します。

●Nマンルール
セキュリティーレベルを高くするために、複数人（任意に定める人数）同時でなければ入退室をできなくすることが可能です。政府や民間を問わず、高信頼・高機密性を求められる施設やエリア、居室などにおいて、より高いセキュリティーレベルでのアクセスコントロールが実現できます。

●アンチパスバック
扉の内外にリーダーを設置し、入室履歴のないカードは退室できないように設定することができます。また入室部分のみにリーダーを設置している場合、任意の時間を経たないと連続操作できないように設定できます。

●ADA法対応
任意（指定）のカードによる操作時に、解錠（扉が開いている）時間を延ばすことが可能。これにより、身体の不自由な人でも、余裕を持った操作をすることができます。

※**ADA法（連邦法）**…1990年に制定された「障害を持つアメリカ人法」。障害を持つ人の社会参加を保障すると共に、障害者の利用しやすい建築基準等を定めた法律。

●ゲート管理
電気錠を基本に自動ドア、シャッター、フラッパーゲート等の多様なゲートを制御できます。指定時間帯での解錠や連続開放など時間制御も可能です。

Usability

［高効率なオペレーション］

施設管理をはじめとする全ての監視業務やシステムにおいて、時間や労力を削減することは
非常に重要な要素となります。特に人や物、施設全体の安全確保に必要となる異常検知と
履歴管理を含む解析・改善・是正は、迅速に行われなければなりません。

●Webアクセス
必要に応じ、遠隔のオフィスや自宅などからWeb経由でアクセス履歴や各利用者のデータを閲覧・変更できるため、当該施設の外からでも迅速にシステムチェックやオペレーションのバックアップを行うことができます。

●監視カメラ連携
指定のデジタルレコーダーを接続することにより、カードの操作履歴と紐付けして、操作時の画像を残すことができます。カメラとの連携によって、履歴管理の確実性が高まります。

System & Operation Management

［システムの運用管理］

各種システム機能の利用やその制限、ユーザーやシステム管理者のアカウント管理、
さらにはイベントでの一次的な緊急処理など、日々の運用に必要となる利便性の高い管理機能を提供します。

●個人登録画面
ID番号、社員番号、名前、顔写真、緊急連絡先を個人毎に登録することが可能。緊急時の対応に活用できます。アクセス権限の設定を行うとともに、IDの有効期限を指定することができます。

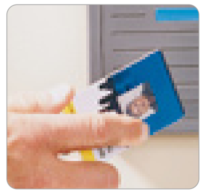
●アクセスレポート
操作ログなど主要なイベントを印刷することができます。様々なテンプレートを用意しており、履歴検索を紙面で出力することも可能です。

●カードプリント
個人登録画面より、システム内の個人情報をIDカードに直接印刷することができます。レイアウトは自由に作成することができます。
※カードプリンターはオプション。

●操作レベル管理
ログイン者毎に、操作できる機能や画面を限定することが可能。ログイン時のIDとパスワードに応じて所定のレベルで管理します。

●アクセスレベル管理
入室可能なドアにはアクセス権限を設定することができます。個々のIDにはアクセス権限とタイムゾーンが設定できるので、同じ権限を持った人でも時間帯によって入室を制限することが可能です。

●セキュリティレベル管理
緊急事態発生時など、入室権限のセキュリティーレベルを一括して変更し、上位のアクセスレベルを持った一部の人のみの入室に限定することが可能です。

●データインポート
IDなどの個人登録データを一括してインポートすることが可能です。多数の個人登録、変更作業が容易となります。

●発行回数管理
カードを紛失、破損等の理由により再発行するとき、同一のID番号にて発行が可能。再発行前のカードが使用された時には警報を発報します。
※カードの種類によって対応できない場合があります。